

誘蛾燈 総目次

Nos. 61—86 (1975—1981)

報

文

朝日延太郎：宮崎県北部から得られた注目すべき蛾類（I）	(84)	87
馬場金太郎：白畑さんを憶う	(81)	107
尾藤成人・遠藤弘志・田部達也：岐阜県飛騨地方早春の蛾類報告（アズサキリガ，キ ボシミスジトガリバの記録を含む）	(74)	153
——・笠井初志・水野利彦・田中正弘：岐阜県産ヤクシマドクガについて	(84)	85
遠藤 弘志：〔尾藤成人を見よ〕	(74)	153
藤巻 雄一：〔佐藤力夫を見よ〕	(74)	175
藤原麒一郎：シャクガの黒化型二例	(79)	15
船越進太郎：岐阜県北西部の蛾	(85)	105
布施 英明：土合口蛾日記	(62)	93
——：続晩秋蛾日記	(64)	63
——：上州高山蛾日記	(68)	49
——：私の蛾日記	(76)	31
——：群馬県のヤガ科700種になる	(62)	120
——：タニガワモクメキリガの新産地	(62)	121
——：カタハリキリガの斑紋について	(67)	13
——：利根川源流域の蛾	(74)	161
——：〔中島秀雄を見よ〕	(73)	61
——・岸田泰則：群馬県宝川で得た暖地系ヤガ若干	(64)	79
樋熊 清治：〔佐藤力夫を見よ〕	(78)	152
井 上 寛：再び日本でとれたベニゴマダラヒトリ属の2種について	(65)	99
——：トビイロトラガの属名と亜種名について	(74)	95
石塚 健一：〔佐藤力夫を見よ〕	(65)	108
神保 一義：高山蛾をはじめる人のために（II）	(64)	49
——：谷川連峰茂倉岳の蛾	(69)	73
——・柳田慶浩・岸田功：妙高山塊，火打山の高山帯の蛾	(64)	41
——・柳田慶浩：新潟県妙高山麓（妙高村）における春の糖蜜採集記録	(69)	72
——・柳田慶浩：赤倉温泉の蛾の記録	(69)	73
——・柳田慶浩：北海道利尻島利尻山の蛾	(74)	135
亀 田 満：北海道産ヤマユガ科の採集記録	(77)	87
金 沢 至：〔清野昭夫を見よ〕	(77)	85
神部 昭夫：糖蜜採集で得た八王子市のヤガ	(69)	74
——：高尾山で得た蛾類の記録	(72)	51
笠井 初志：〔尾藤成人を見よ〕	(84)	85
葛 西 充：青森県のカマキンウワバ	(83)	40
——：〔佐藤 博を見よ〕	(72)	33
——：〔佐藤 博を見よ〕	(79)	11
——：〔佐藤 博を見よ〕	(84)	55

葛西 充：〔佐藤 博を見よ〕	(84)	60
——・佐藤 博：青森県産シャクガ科の記録	(67)	4
——・佐藤 博：青森県の蛾 (II)	(75)	4
——・佐藤 博：青森県の蛾 (V)	(86)	125
片山千賀志：〔斎藤 修を見よ〕	(65)	91
川 辺 湛：伊豆諸島の小蛾類 (II)	(74)	117
菊地 昭雄：青森県でクロフカバシャクを採集	(84)	88
木村尚史・斎藤 修：盛岡市付近のヨシトウキスジウスキョトウ類の採集記録	(84)	61
木下総一郎：関西の蛾，三，四題	(74)	194
——：コシロオビドクガ飼育物語	(78)	149
——：あえなく消えた大成功物語—コシロオビドクガの巻—	(81)	105
——：大阪北部の <i>Conistra</i>	(80)	43
——：斑紋の消失したフィンランド産モンキシロシャチホコ	(82)	123
——：関西地方における <i>Ramobia</i> 属 2 種の混棲地	(82)	124
岸 田 功：〔神保一義を見よ〕	(64)	41
岸田 泰則：群馬県谷川温泉で得た蛾数種	(61)	83
——：タニガワモクメキリガの新産地	(61)	83
——：山形県間沢の蛾 (II)	(62)	117
——：長野県入笠山の蛾数種	(63)	18
——：対馬佐須奈の蛾	(64)	59
——：東京都日原の蛾数種	(66)	150
——：山形県志津の蛾	(67)	16
——：ナカグロモクメシャチホコの斑紋異常個体	(72)	54
岸田 泰則：東京都日原で得た稀少種の蛾	(74)	146
——：1968年夏に奄美大島で採集した蛾	(74)	196
——：ウスイロタイリクヨトウ北海道に産す	(75)	27
——：〔布施英明を見よ〕	(64)	79
——：〔中島秀雄を見よ〕	(71)	15
——・宮嶋顕司：1975年春に糖蜜採集で得た蛾	(61)	79
喜 多 斉：ウリキンウワバの一食草について	(71)	11
——：ウストビイラガの新食樹	(71)	18
——：カバシャク幼虫の 1 発見例	(77)	90
小林和博・永瀬 淳・梁取哲也・南雲章子：ミカエリソウノメイガの一食草	(61)	78
米 柊 聡：上越の蛾 (第 1 報)	(71)	24
小 坂 厳：石川県の蛾 (I)	(72)	41
——：石川県の蛾 (II)	(73)	73
——：石川県の蛾 (III)	(75)	8
——：石川県の蛾 (IV)	(76)	60
——：石川県の蛾 (V)	(77)	91
——：石川県の蛾 (VI)	(78)	130
——：石川県の蛾 (VII)	(80)	54
——：石川県の蛾 (追補 I)	(83)	18
工藤 広悦：春のトロコ温泉 (秋田県) で得た蛾	(76)	79
——：秋田県米代川流域の沼および沼沢地の蛾 (I)	(79)	20
——：秋田県米代川流域の沼および沼沢地の蛾 (II)	(83)	13
——：ソ連・東欧関係の蛾類記事 (I)	(83)	13

黒滝 敏文：焼山（青森県）でツチイロキリガを発見	(80)	42
楠 祐一：北海道中央部で得られた数種のハマキガ類	(71)	17
———：ムラサキアシブトクチバ札幌で採れる	(74)	146
———：ホシスジシロエダシャクの北海道内の一産地	(81)	102
———：虫の虫——長瀬良一氏逝く——	(86)	139
榎本 精二：〔杉 繁郎を見よ〕	(71)	1
増井 武彦：四国の蛾の分布資料 (IV) ナカモンカギバの記録	(71)	19
———：四国の蛾の分布資料 (VI) シャチホコガ	(74)	125
———：四国の蛾の分布資料 (XI) 四国未記録の蛾20種について	(76)	72
———：四国の蛾の分布資料 (XII) 四国未記録のシャクガ24種	(79)	1
増井 武彦：シロオビコバネナミシャクの四国よりの発見	(74)	104
———：四国からシロオビコバネナミシャクの4新産地	(81)	94
———：小豆島の3産地から更にキイロミモンエダシャクを発見	(78)	148
———：Plusiinae 2種の四国での追加記録	(84)	62
———：Avitta 属の2種について	(84)	81
又井 庸生：麒麟山（新潟県津川町）の蛾3種	(81)	93
———：〔佐藤力夫を見よ〕	(82)	131
———：〔田中政行を見よ〕	(80)	70
———：〔田中政行を見よ〕	(85)	104
宮嶋 顕司：〔岸田泰則を見よ〕	(61)	79
宮 坂 洋：電子顕微鏡による <i>Catocala</i> 属卵の表面構造	(84)	63
———・西尾規孝：トギレエダシャクの交尾体	(77)	89
宮 田 渡：蛾類の後頭部のしらべ方とその応用 I, 基礎編	(74)	105
———：〔清野昭夫を見よ〕	(63)	34
水野 利彦：岐阜県におけるオオチャバネヨトウの記録	(81)	102
———：〔尾藤成人を見よ〕	(84)	85
永井あつし：宮崎県産のシャクガ	(80)	37
永 瀬 淳：〔小林和博を見よ〕	(61)	78
南雲 章子：〔小林和博を見よ〕	(61)	78
内藤 恒夫：〔佐藤力夫を見よ〕	(65)	108
———：〔佐藤力夫を見よ〕	(74)	175
———：〔佐藤力夫を見よ〕	(78)	152
———：〔清野昭夫を見よ〕	(77)	85
中島 秀雄：シャクガ科幼虫の知見 (IX)	(62)	107
———：シャクガ科幼虫の知見 (X)	(65)	97
———：シャクガ科幼虫の知見 (XI)	(66)	151
———：シャクガ科幼虫の知見 (XII)	(67)	1
———：シャクガ科幼虫の知見 (XIII)	(69)	67
———：シャクガ科幼虫の知見 (XIV)	(70)	94
———：シャクガ科幼虫の知見 (XV)	(71)	12
———：シャクガ科幼虫の知見 (XVI)	(72)	55
———：シャクガ科幼虫の知見 (XVII)	(73)	86
———：シャクガ科幼虫の知見 (XVIII)	(82)	125
———：シャクガ科幼虫の知見 (XIX)	(83)	11
———：シャクガ科幼虫の知見 (XX)	(86)	129
———：伯耆大山山頂の蛾類	(74)	147

中島秀雄・布施英明：ウスゴマダラエダシヤク幼虫の飼育	(73)	61
———・岸田泰則：対馬未記録の蛾	(71)	15
中村 正直：タマスキトガリバ <i>Neodaruma tamanukii</i> Matsumura の幼虫	(61)	78
———：クルマズメ褐色型幼虫	(62)	114
———：エダシヤク数種の食草	(62)	121
———：クロツマキシヤチホコの食樹追加	(62)	116
———：オガサワラカギバの食樹追加	(62)	116
———：イラガ科2種の食樹追加	(63)	18
———：幼虫の形態，習性からみたスズメガ科の系統発生についての一考察	(63)	19
———：コマバシロキノカワガの若令幼虫	(63)	34
———：ベンケイソウスガの越冬	(64)	70
———：みくに会因縁のヒトリガ幼虫	(66)	158
———：ヒモミノガに属する第2の種，キノコヒモミノガ（仮称）の発見	(68)	54
———：ネグロミノガの産地追加	(68)	59
———：ヤツボシノメイガの食草	(69)	74
———：渓谷林性蛾相について	(69)	75
———：東京近郊で得たミノムシ2題	(69)	78
———：マルモンウスズマアツバの一食樹	(71)	14
———：スズメガ科の「中室長比」の比較とそのグループングへの応用	(74)	111
———：シバミノガの新産地	(74)	185
———：メイガ科およびシヤクガ科数種の新食草	(81)	103
———：しゃくとりむし・ノート	(83)	1
———：種名未確定のアツバ2種の幼虫に関するメモ	(85)	107
中 野 潔：新潟県湯沢町大峰山の蛾類	(74)	186
———：新潟県の蛾類分布調査の現況	(74)	201
———：〔佐藤力夫を見よ〕	(70)	97
———：〔佐藤力夫を見よ〕	(78)	152
———：〔清野昭夫を見よ〕	(73)	64
———：〔清野昭夫を見よ〕	(77)	85
中臣謙太郎：対馬で発見されたフサオシヤチホコの幼虫	(63)	1
———：ホソバネグロシヤチホコ幼虫の再発見—佐渡の照葉樹林から	(65)	105
———：西表島より発見されたナントシヤチホコの幼虫	(68)	41
———：ウスグロシヤチホコを秩父三峰山で採る	(69)	78
———：ハイイロネグロシヤチホコの幼期について	(78)	121
———：ヤクシマネグロシヤチホコの幼期について	(82)	117
並木 彬雄：土合口の蛾	(Suppl. 3)	1
西 義 清：〔大和田守を見よ〕	(74)	101
西尾 規孝：フタテンエダシヤクの幼生期	(69)	63
———：マエモンシロオビアオシヤクの幼虫	(69)	65
———：シロスジキリガの一記録	(69)	65
———：エダシヤク数種の新食樹	(69)	66
———：ヨモギエダシヤクの食草	(70)	90
———：ヨモギエダシヤクの交尾飛翔形式	(70)	90
———：スジモクメシヤチホコの産卵位置	(70)	93
———：マルモンウスズマアツバの幼虫	(71)	4
———：キツネの死体に群れていた蛾	(71)	7

西尾 規孝：トビネオオエダシャクの食餌植物……………	(71)	14
———：春の蛾の訪花……………	(73)	65
———：アヤクチバの蛹化場所の1例……………	(73)	70
———：ホンバハガタヨトウの幼生……………	(73)	71
———：ウスムラサキヨトウの幼虫……………	(73)	72
———：シャクガ数種の新食樹……………	(73)	89
———：ムラサキシタバとベニシタバの食餌植物……………	(74)	103
———：エダシャク2種の食餌植物……………	(74)	122
———：キクセダガモクメの幼虫の色彩変異……………	(74)	123
———：死んだ雄と交尾していたオニベニシタバの雌……………	(74)	156
———：カキに集まる蛾……………	(75)	1
———：ゴマダラシロエダシャクの斑紋異常個体……………	(76)	54
———：〔宮坂 洋を見よ〕……………	(77)	89
小木 広行：オオシロテンアオヨトウの幼虫……………	(85)	110
大和田守・西 義清：ヤクシマヒメキシタバ——斑紋の変異を中心にして——……………	(74)	101
斉 藤 修：〔木村尚史を見よ〕……………	(84)	61
———：〔清野昭夫を見よ〕……………	(61)	87
———・片山千賀志：クロフカバシャクの棲息確認と飼育記録……………	(65)	91
桜 井 精：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(78)	152
桜井 精・清野昭夫：妙高山塊火打山の蛾……………	(74)	150
佐々木明夫：秋田県からのコブガの記録……………	(74)	141
———：ミカボコブガ秋田県に産す……………	(79)	15
佐竹 邦彦：スグリシロエダシャクの食餌植物……………	(74)	139
佐 藤 博：〔葛西 充を見よ〕……………	(67)	4
———：〔葛西 充を見よ〕……………	(75)	4
———：〔葛西 充を見よ〕……………	(86)	125
———・葛西 充：青森県の蛾 (I)……………	(72)	33
———・葛西 充：青森県の蛾 (III)……………	(79)	11
———・葛西 充：青森県の蛾 (IV)……………	(84)	55
———・葛西 充：「青森県の蛾」(I) 及び (II) の追加記録……………	(84)	60
佐藤 力夫：シャクガ科幼虫覚え書 (XXII)……………	(61)	84
———：シャクガ科幼虫覚え書 (XXIII)……………	(62)	104
———：シャクガ科幼虫覚え書 (XXIV)……………	(63)	29
———：シャクガ科幼虫覚え書 (XXV)……………	(64)	76
———：シャクガ科幼虫覚え書 (XXVI)……………	(65)	94
———：シャクガ科幼虫覚え書 (XXVII)……………	(66)	155
———：シャクガ科幼虫覚え書 (XXVIII)……………	(68)	46
———：シャクガ科幼虫覚え書 (XXIX)……………	(74)	157
———：キクビヒメヨトウを逆巻(新潟県)でとる……………	(61)	87
———：マエキノメイガ幼虫をヒナタイノコズチでとる……………	(61)	77
———：新潟県の蛾類に関する文献(追加XIII)……………	(63)	35
———：新潟県の蛾類に関する文献(追加XIV)……………	(67)	21
———：新潟県の蛾類に関する文献(追加XV)……………	(71)	21
———：新潟県の蛾類に関する文献(追加XVI)……………	(75)	25
———：新潟県の蛾類に関する文献(追加XVII)……………	(79)	16
———：新潟県の蛾類に関する文献(追加XVIII)……………	(83)	8

佐藤 力夫：コガタツバメエダシャクの斑紋異常個体	(64)	62
———：屋久島産蛾類の記録	(Suppl. 2)	1
———：北海道立林業試験場所蔵シャクガ飼育標本の記録	(67)	9
———：エグリキリガの食樹はトドマツ	(67)	12
———：ウスシタキリガの幼虫	(68)	45
———：マイコトラガ幼虫の採集記録	(69)	69
———：「私は蛾を愛し、蛾を忘れない」——村木弘昌氏急逝す、村木弘昌氏 業績目録	(70)	110
———：キバネシロテンウスグロヨトウ新潟県に産す	(71)	20
———：スカシコケガ佐渡島に産す	(71)	28
———：ハラゲエダシャク九州に産す	(72)	50
———：エチゴチビコブガの新産地	(72)	53
———：ヨツボシホソバの色彩異常個体	(72)	54
———：竹を食害するトガリキノメイガ	(72)	57
———：アオスジコヤガ新潟県六日町に産す	(73)	68
———：ヒメトガリヨトウ柏崎市に産す	(73)	69
———：新潟県のコクロモクメヨトウの記録	(77)	112
———：日本産 <i>Plagodes</i> 属の幼虫	(78)	125
———：アオスジコヤガ新潟県六日町で採集	(83)	12
———：クロオビアツバ新潟県上川村で採集	(83)	32
———：ルリモンクチバ逆巻（新潟県）で採集	(85)	103
———：コケエダシャクの幼虫	(85)	109
———：〔清野昭夫を見よ〕	(71)	28
———：〔清野昭夫を見よ〕	(77)	85
———：〔清野昭夫を見よ〕	(77)	90
———・中野 潔・樋熊清治・清野昭夫・桜井 精・内藤恒夫：故村木弘昌氏追悼採 集会で得た大峰山の蛾	(78)	152
———・清野昭夫：佐渡島の蛾（第XII報）	(81)	95
———・清野昭夫：佐渡島の蛾（第XIV報）	(82)	128
———・清野昭夫：佐渡島の蛾（第XV報）	(83)	35
———・清野昭夫：佐渡島の蛾（第XVI報）	(84)	92
———・清野昭夫：クヌギカレハのギナンドロモルフ第3の記録	(85)	99
———・清野昭夫・又井庸生・梅津一史：ハマビワからオオシラホシアシブトクチバ の幼虫を発見	(82)	131
———・清野昭夫・内藤恒夫・石塚健一：八幡平地域8月上旬の蛾	(65)	108
———・清野昭夫・内藤恒夫・藤巻雄一・渡辺忠武：奄美大島3月の蛾	(74)	175
———・清野昭夫・中野 潔：角海と五ヶ峠（新潟県巻町）の蛾類調査報告（第1報）	(70)	97
清野 昭夫：アオスジコヤガ長岡市に産す	(61)	87
———：ミノガ科雑記帖（III）	(62)	110
———：ミノガ科雑記帖（IV）	(63)	11
———：ミノガ科雑記帖（V）	(64)	71
———：ミノガ科雑記帖（VI）	(66)	131
———：ミノガ科雑記帖（VII）	(69)	79
———：ミノガ科雑記帖（VIII）	(70)	91
———：ミノガ科雑記帖（IX）	(74)	140

清野 昭夫：アミメマダガ幼虫をヒサカキから採集	(65) 104
—————：キタクロミノガ四国で採れる	(65) 104
—————： <i>Taleporia amariensis</i> (ミノガ科) 新潟県で採る	(69) 71
—————：ナマリキリガの新産地とその幼虫	(70) 89
—————：新潟県産 <i>Epipsestis</i> 属の再検討	(72) 39
—————：壱岐でシバミノガを発見	(74) 168
—————：チャマダラツヅリガの新産地 (新潟県)	(74) 196
—————：宮城県遠刈田でニッコウトガリバを採集	(74) 196
—————：スジキノコヨトウは豪雪地で採れる	(78) 148
—————：ニセタマナヤガ1978年に和歌山県でとれる	(79) 19
—————： <i>Cryphia</i> 属の研究 (I) 国内の既知産地について	(80) 45
—————：新潟県におけるアトジロシラホシヨトウ	(80) 69
—————：白畑先生と私	(81) 107
—————：ヒメハナマガリアツバ九州で採る	(82) 124
—————：ガマキンウワバの分布について	(85) 111
—————：〔桜井 精を見よ〕	(74) 150
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(65) 108
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(70) 97
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(74) 175
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(78) 152
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(81) 95
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(82) 128
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(82) 131
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(83) 35
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(84) 92
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(85) 99
———・宮田 渡：京都・奈良のミノガ科	(63) 34
———・中野 潔：ガマヨトウ新潟市で採る	(73) 64
———・中野 潔・金沢 至・内藤恒夫・佐藤力夫：発音するフサオシャチホコ	(77) 85
———・斎藤 修：岩手県のミノガ科2種	(61) 87
———・佐藤力夫：佐渡島小木で得た新潟県未記録のヤガ5種	(71) 28
———・佐藤力夫：新潟市のハマヤガ最近の記録	(77) 90
———・富永 修：キタクロミノガ奈良県で採集	(84) 84
Sternefält, L. (訳：木下総一郎)：スウェーデンでの蛾の飛来時間と採集方法について	(75) 23
杉 繁 郎：ヌスビトハギの蒴果に捕えられたネグロウスベニナミシャク	(61) 77
—————：ウスキクロテンヒメシャクの飼育	(62) 112
—————：日本未記録の <i>Lygephila</i> 二種の追加	(63) 3
—————：アツバ亜科ノート (4)	(63) 9
—————：オオクロバヤガについて	(71) 5
—————：日本の蛾：資料と雑記1	(71) 9
—————：日本の蛾：資料と雑記2	(76) 55
—————：日本の蛾：資料と雑記3	(83) 33
—————：日本の蛾：資料と雑記4	(84) 89
—————：日本産 <i>Melanchra</i> の二種	(74) 97
—————：新潟県産蛾類の古文献の追加	(74) 149

杉 繁 郎：福井県のコシロオビドクガ	(75)	27
——・楨本精二：岡山県で発見された <i>Bhima</i> 属 (カレハガ科) の一標本	(71)	1
高橋 雅彌：秋田の蛾・たわごと (I)	(66)	141
——：秋田の蛾・たわごと (II)	(67)	28
田部 達也：〔尾藤成人を見よ〕	(74)	153
田中 正弘：〔尾藤成人を見よ〕	(84)	85
田中政行・梅津一史・又井庸生：秋田市天徳寺山のヤガ	(80)	70
——・梅津一史・又井庸生：秋田市天徳寺山のヤガ・追加報告	(85)	104
富樫 一次：オオウスグロシャチホコの新産地	(86)	135
戸松 茂雄：ヒメアケビコノハを含む新潟市産の蛾の記録	(67)	26
富 永 修：〔清野昭夫を見よ〕	(84)	84
富 沢 章：糖蜜に飛来したヤガの採集記録と一知見	(74)	155
——：石川県におけるウスオビクチバの採集例	(84)	80
——：白山の高山蛾について	(85)	101
登日 邦明：紀伊半島沿岸の蛾類若干	(61)	71
梅津 一史：〔佐藤力夫を見よ〕	(82)	131
——：〔田中政行を見よ〕	(80)	70
——：〔田中政行を見よ〕	(85)	104
宇野 弘之：岡山県倉敷市でニセタマナヤガを採集	(74)	100
——：フウからコフサヤガの幼虫を採集	(80)	42
矢島 嘉和：山梨県日野原にてナチキシタドクガ採集	(74)	196
——：日野春駅 (山梨県) で得た蛾の記録	(75)	58
山本 光人：長野県佐久市における早春の糖蜜採集記録	(62)	113
——：イチゴキリガの幼虫	(62)	115
——：コシロシタバの幼虫	(63)	33
——：神奈川県内ヤガ4種の記録	(64)	79
——：チャオビチビコブガを東京都下日原にて採る	(65)	93
——：ムラサキアシブトクチバを東京新宿で採る	(67)	20
——：ホソアツバの幼虫と食草	(69)	70
——：シロモンオビヨトウの幼虫と食草	(71)	8
——：シラホシヨトウの幼虫	(72)	40
——：アカフヤガの幼虫	(73)	69
——：淡桃色体のヒメクロホウジャクの幼虫を12月に採る	(73)	70
——：フサヒゲオビキリガの幼虫	(74)	121
——：ゴマダラシロエダシヤク幼虫を神奈川県で採る	(74)	122
——：愛知県蒲郡市竹島の蛾類追加記録	(74)	134
——：長野県佐久市美笹湖4, 5月の蛾	(82)	121
柳田 慶浩：〔神保一義を見よ〕	(64)	41
——：〔神保一義を見よ〕	(69)	72
——：〔神保一義を見よ〕	(69)	73
——：〔神保一義を見よ〕	(74)	135
梁取 哲也：〔小林和博を見よ〕	(61)	78
矢崎克己・古本 浩：本邦産“シラホシコトウ”の幼虫についての知見	(74)	96
古本 浩：本州のマガリスジコヤガについて	(86)	133
——：関東周辺におけるニセタマナヤガの記録	(86)	134
——：〔矢崎克己を見よ〕	(74)	96

吉 安 裕：日本産ミズメイガ亜科ノート I，研究史の概略と幼虫期……………	(76)	39
渡辺 忠武：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(74)	175

紹 介

豊橋市弓張山系に於ける松喰虫駆除のための空中農薬散布による死亡昆虫調査報告書 (1975) (空中農薬散布に反対する市民の会)……………	(63)	37
豊橋市弓張山系松喰虫駆除空中農薬散布による死亡昆虫調査報告書 (第2集) (石津明 右ら著)……………	(66)	158
父ヶ谷地域の昆虫相 (山下善平ら著)……………	(64)	89
「長野県産蛾類総目録」第5部出版される……………	(65)	126
長野県産蛾類総目録第6部，シャクガ科 (宮田渡・小山長雄著)……………	(82)	122
大牟田の自然 (植物・昆虫・野鳥) (大牟田生物愛好会発行)……………	(66)	158
大雪山系自然生態系総合調査中間報告 (第2報) (北海道)……………	(66)	160
ポプラを加害する蛾類の天敵 (上條一昭著)……………	(67)	12
角田山塊の自然 (巻町・渦東村教育委員会発行)……………	(67)	36
角田山の博物誌 (長島義介・佐藤力夫著)……………	(73)	93
対馬の生物 (長崎県生物学会発行)……………	(68)	60
養老公園の蛾類 (岐阜昆虫団体研究会蛾類調査グループ)……………	(73)	92
奥利根地域学術調査報告書 (III) (布施英明ら)……………	(73)	93
薬師岳地域の植生と昆虫相 (岩手県教育委員会発行)……………	(76)	59
岡山県の昆虫——岡山県昆虫生息調査報告書 (倉敷昆虫館発行)……………	(76)	71
倉敷の自然——鴨ヶ辻山系—— (倉敷市衛生局環境部発行)……………	(76)	71
倉敷の自然——竜王山山系—— (倉敷市衛生局環境部発行)……………	(81)	109
倉敷の自然——種松山山系—— (倉敷市衛生局環境部発行)……………	(85)	116
新潟県の昆虫 (越佐昆虫同好会々報50号慶祝論文集)……………	(79)	28
耳鼻咽喉科領域の有生異物症 (大川親雄著)……………	(80)	91
神宮境内地昆虫調査報告書 (三重県自然科学研究会昆虫調査班)……………	(83)	51
釧路市郷土博物館収蔵・資料目録 (I) (釧路市立郷土博物館発行)……………	(84)	91
ちょっと面白い蛾の雑誌を紹介します——Euscotia……………	(84)	91
「屋久島の蛾類」，「対馬の蛾類」発刊される (渡辺徳著)……………	(85)	119
岐阜県揖斐川上流域生物相調査報告書 (水資源開発公団ら発行)……………	(86)	138
神奈川県の動物相——神奈川県昆虫調査報告書 (神奈川県教育委員会発行)……………	(86)	145

国 外 文 献 紹 介

チリにおけるヤガ科の重要害虫の幼生期の研究 (Augulo & Weigert. 紹介者：中村正直) ……………	(64)	80
鳥の捕食と <i>Catocala</i> の後翅の多様性 (Sargent. 紹介者：大和田守)……………	(64)	81
旧北区産ミノガ科の属名目録 (Dierl. 紹介者：杉 繁郎)……………	(64)	122
双翅目の新属新種として命名された蛾 (紹介者：杉 繁郎)……………	(65)	125
蛾とその飼育法 (Villiard. 紹介者：中村正直)……………	(68)	59
スマトラのシャチホコガ科目録 (Bender & Dierl. 紹介者：中村正直)……………	(70)	115
ハマキガ科の雄交尾器の機能形態と族の系統関係 (Kuznetsov & Stekolnikov. 紹介者： 駒井古実)……………	(74)	197
無翅のミノガ科メスの胸部と腹部における表皮の腺域について (Dierl. 紹介者：清野 昭夫・木下総一郎)……………	(77)	113

沿海州南部における秋と春のヤガ科概観 (Kononenko. 紹介者：工藤広悦)	(79)	29
フィンランド鱗翅目の消滅種および衰退種 (I) (Mikkola. 紹介者：大下総一郎) ...	(81)	110
フィンランド鱗翅目の消滅種および衰退種 (II) (Mikkola. 紹介者：木下総一郎) ...	(82)	132
千島のヤガ相 (Zolotareenko ら. 紹介者：工藤広悦)	(83)	44
極東のGnorimoschemini 族のキバガ (Povolný. 紹介者：金沢 至)	(85)	117
キバガ科 (広義) の科名, 属名目録 (Sattler. 紹介者：金沢 至)	(86)	136

雑

1975年日本蛾界の10大ニュース.....	(64)	85
1976年日本蛾界の10大ニュース.....	(67)	37
1977年日本蛾界の10大ニュース.....	(71)	30
1978年日本蛾界の10大ニュース.....	(75)	28
1979年日本蛾界の10大ニュース.....	(79)	33
1980年日本蛾界の10大ニュース.....	(82)	136
1981年日本蛾界の10大ニュース.....	(86)	141
秋田で第1回みちのく会開かる.....	(61)	91
第2回陸奥(みちのく)会開催のお知らせ.....	(61)	91
第7回みくに会(予告)	(64)	89
長野県蛾類研究会スタート.....	(64)	89
訂正(布施, 60:31-43, 1975).....	(62)	121
訂正(佐藤, 65:94-96, 佐藤ら, 65:108-121, 1976)	(66)	150
訂正(中村, 69:78)	(70)	115
訂正(増井, 74:125-134, 宇野, 74:100)	(75)	27
訂正(工藤, 80:20-28).....	(80)	44
創立20周年記念号の発行にあたって.....	(71)	31
創立20周年記念号の原稿をすぐお送り下さい.....	(73)	93
誘蛾会20年の歩み.....	(74)	209
20年間の主な出来事.....	(74)	210
会員名簿(1978年12月)	(74)	211
事務局からのお知らせとおねがい.....	(65)	129
事務局から.....	(74)	216
訃報：白畑孝太郎氏.....	(80)	91
「同好会誌から」の欄の充実に御協力下さい.....	(83)	53
日本蛾類大賞の選考基準決まる.....	(83)	53
馬場金太郎博士古稀祝賀記念会催される.....	(86)	142

同好会誌から

(61) 88、(63) 38、(64) 86、(65) 127、(66) 159、(67) 38、(68) 61、(69) 86、(70) 114、
 (71) 29、(72) 58、(73) 90、(74) 208、(75) 29、(76) 81、(77) 118、(78) 154、(79) 35、
 (80) 90、(81) 114、(82) 138、(83) 52、(84) 96、(85) 120、(86) 143

談話会記事

第47回 (63) 39、新年会(第48回) (64) 88、第49回・第50回 (67) 39、第51回・第52回・第53回
 (71) 31、第54回 (74) 195、第55回 (76) 80、第56回・第57回・第58回 (80) 89、第59回・第60
 回 (86) 140

発行年月日一覧

発行年	号 数 (ページ)		発行年月日	
1975			No. 61 (71-92) 9月23日	No. 62 (93-122) 11月20日
1976 [*]	No. 63 (1-40) 1月15日	No. 64 (41-90) 4月1日	No. 65 (91-130) 10月31日	No. 66 (131-160) 12月30日
1977 ^{**}	No. 67 (1-40) 2月26日	No. 68 (41-62) 3月26日	No. 69 (63-88) 11月20日	No. 70 (89-116) 12月28日
1978	No. 71 (1-32) 2月23日	No. 72 (33-60) 4月30日	No. 73 (61-94) 9月15日	No. 74 ^{***} (95-216) 12月28日
1979	No. 75 (1-30) 2月24日	No. 76 (31-84) 4月28日	No. 77 (85-120) 11月15日	No. 78 (121-156) 12月20日
1980	No. 79 (1-36) 2月23日	No. 80 (37-92) 5月31日	No. 81 (93-116) 11月30日	No. 82 (117-140) 12月31日
1981	No. 83 (1-54) 2月28日	No. 84 (55-98) 5月23日	No. 85 (99-124) 11月20日	No. 86 (125-146) 12月31日

* 1976年12月20日 Supplement 2 (pp. 1-54) 発行

** 1977年3月31日 Supplement 3 (pp. 1-62) 発行

*** 創立20周年記念論文集

凡 例

1. この総目次は「誘蛾燈」No.61～No.86とSupplement 2、3に掲載されている事項を「報文」、「紹介」、「国外文献紹介」、「雑」の4項に分け著者別にまとめて作製した。
2. 配列は著者名のABC順とし、同一著者のものは発表順としたが、同一課題の報文が何回かに分けて掲載された場合は、最初に発表されたものにつづけてのせた。共著の場合は、最初の著者の項にのせ、2人目以後の著者の項には、[]内にその旨を示した。
3. 各項のページ数は最後に記し、号数は()内に入れて示した。

なおこの総目次の原稿は会員の又井庸生氏によって作製された。同氏に深く感謝する。

誘 蛾 燈

YUGATO

総目次

1982年5月1日

誘 蛾 会：新潟市榎尾472-2 佐藤力夫 方

電 話 0252 (62) 5176

振 替 新 潟 4-3414

郵便番号 950-21